

滑川東地区の主な提言等と回答要旨

提言等の項目	H25秋に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
JR滑川駅のタイル	JR駅前のタイルが浮いており、以前対応していただいたが、また浮いている。対応をお願いしたい。	現地を確認し、早急に対応したいと思います。
用水の管理	以前から語る会で三穂町まで水が流れてこないと言っており、そのたびに市に確認してもらっているが、現在もちゃんと流れてこない。近隣の町内が好き勝手に水の流れを変えていると考えている。市が間に入って調整できないか。	前回の市長と語る会の後確認した際には水が流れていることを確認していますが、本日確認したところ、せき板がしてあり、確かに水は流れていませんでした。用水の支流については各町内の利益不利益や考え方があるため、関係町内会で協議していただくことが原則だと考えています。
中滑川駅の踏切	老人が踏切内に取り残されている場面を度々目にしている。遮断機が下がる時間を遅らせるなどの対応をJRに要望してほしい。	JRへ確認したところ、歩行速度を時速5kmと想定し、警報機作動後約4秒後に遮断機が下がり始めるように設定されているとのことでした。危険な状態であることをJR、地鉄へ伝えます。
北陸新幹線	新幹線が開通すると、関西方面が不便になる。シャトル運行などで対応することだが、乗り換えの手間や新幹線特急料金などの問題がある。快速電車のほうが良いと思うがどうか。	おっしゃる通り沿線市町村にもそのような意見は多く、現在も議論されているところです。なかなかうまくいかないのが現状ですが、引き続き県とも協力してJRへ要望していきます。
市の観光PR	新幹線開業にあたり、観光においては近隣市町村と競争することになる。市のPRや認知度を高める取り組みを。また、呉東地区の語り部講習会などが開催されているならぜひ教えてほしい。	宿場回廊ウォークなど、市の観光資源を掘り起こす取り組みを進めています。市観光協会では観光ボランティアガイドを募集しており、ぜひ協力していただけたらと思います。語り部の講習会につきましては、確認してお知らせしたいと思います。
ペット問題	滑川市では犬、猫は年間何匹くらい厚生センターに持ち込まれているか。また、さいたま市では野良猫の避妊手術に対する助成を行っていると聞いたが、滑川市でもそういった取り組みを考えてみてはどうか。	厚生センターは県が管轄しており、市で詳しい数字は持っていません。さいたま市などの大きな市は犬や猫に係る部署を設置できる権限があり、野良猫を減らす取り組みの一環としてそのような事業に取り組んでいるのではないかと思います。当面は県としての取り組みに期待するところですが、野良猫問題は市としても今後考えていく必要があり、提言としていただきたいと思っています。
青志会館	青志会館の耐震化等について検討することだったが、どうなったか。	利用者は1日あたり10人ほどですが、耐震化費用が4000万円ほどかかる試算となっています。費用対効果の考えもありますが、避難所としての重要性も認識しています。早急に結論を出したいと思っています。
市の観光	滑川に住んでいる人と、外から来た人では観光に対する見方が違う。タラソピアなどでアンケートをとってみてはどうか。	ほたるいかマラソンのときなどにアンケートをとっているほか、ほたるいかミュージアムでも統計をとっているところです。良いものをどんどん取り込み、観光の仕掛けをしていきたいと考えています。
市の観光	滑川市はたくさんのおもしろい場所がある。コミュニティバスで近くを通った時などに音声ガイダンスなどを流せばどうか。	すばらしい提言をありがとうございます。
空き家対策	台風などの際に空き家が心配であるが、住民が減っていくのも心配である。再生可能な空き家への補助や人を住ませる取り組みを考えてほしい。	にぎわい創出等の観点から、空き家を活用し、飲食店や小売業など始める方へ助成を行っています。危険な空き家に関しては、現在条例の研究をしているところです。空き家に関しては法律上の制限が多く、難しい部分もありますが、みなさんと一緒に解決方法を考えていきたいと思っています。